

校長室
だより

おみっ子通信

思い合いの心でみんなが笑顔！

令和7年7月23日

麻績小学校

No. 5



文責：尾台

74 日間の積み重ね

「どこにいる?」「あの辺かな」・・・校庭の木々からは、いよいよセミの鳴き声が聞こえるようになり、セミの姿を探して木を見上げる子どもの姿が増えてきました。これから夏の暑さも本番を迎えそうです。

さて本日、74日間の1学期を終えることができました。これも保護者の皆様、地域の皆様のご理解やご協力のおかげです。様々な方面からの温かなお支え、この場を借りて感謝申し上げます。

1学期始業式では、学校目標にある「学び合い」について話しましたので、終業式では、74日間の「学び合い」の積み重ねを、子どもたちと振り返りました。

長い夏休みとなります。とにかく大きなケガや病気なく、生活リズムに気を付けて、元気に2学期始業式を迎えられますように。



今年はプールにもたくさん入れました

食を意識するきっかけに

土曜日開催の参観日ということで、たくさんのお家の方々にご参観いただきました。お家の方々が柔らかな表情で授業の様子を見守ってくださったおかげで、子どもたちも普段に近い雰囲気です。授業に臨めたのではないかと思います。当日、都合がつかず参観できなかったお家の方は、またいつでも参観にいらしてください。

後半は、親子で学ぶ「健康づくり講演会」として、信州大学特任准教授の日高宏哉さん、OMIMO合同会社の久保田芳永さんに、腸内環境を整えることの大切さを、麻績村特産のもち麦のもつ効果も交えてお話いただきました。

子どもたちが大好きな給食を通し、日常的な「食育」にも力を入れている麻績小学校。子どもたちにとって食のこと、それが直結する腸内環境のことについて、改めて意識するきっかけとなったようです。たくさんのご参加、ありがとうございました。



親子で「お腹からのお便り（便）」について考えました



22日は清水牧場さんが寄贈くださった牛肉でもち麦入り「元気アップ牛丼」をいただきました

7月の麻績小ダイジェスト



＜素敵な体験&笑顔いっぱい＞5年生は海の学習として日間賀島に行ってきました。楽しむ時は楽しむ、考えて動くときは動くメリハリのある姿に、職員も感心でした。



＜地域の先生と＞3年生は、カッコいい聖太鼓の演奏に出会い、興味津々。これから、地域の先生に教わりながら、聖太鼓にチャレンジしていきます。



昇降口には児童会の七夕飾りが登場。みんなの願いごとが天に届きますように。



＜学年・学校を越えて＞7月も1年生の3校交流会、学年を越えて遊ぶ活動等が積極的に行われました。いろいろな人との交流を楽しむことは、認め合い、支え合う大切さに気づくことにもつながります。

＜危険から身を守る＞ALSOKの方々が講師となり、防犯教室が行われました。教えていただいた防犯の合い言葉や、みんなで考えたもしもの時の対応策を意識して、夏休みも安全に過ごせますように。



＜選んだ本が図書館に＞松本にある「ちいさいおうち書店」の越高さんが、中・高学年の子どもたちにブックトークをしてくださいました。選書タイムでは、用意して下さったおすすめ本から、自分の読みたい本を選べた子どもたち。選んだ本が図書館に並ぶ日が楽しみです。

夏休み中の学校は・・・

- 平日は、8時15分から16時45分まで日直の職員がおります。
- 上記以外の時間や土、日、祝日、学校閉庁期間に緊急対応が必要な場合は、下記に連絡ください。連絡を受けたところから、校長または教頭に報告が届くようになっております。

＜学校閉庁期間＞

麻績村教育委員会 0263-67-4858

＜学校閉庁期間以外＞

麻績村役場 0263-67-3001